

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject 〔英文名〕	グローバル社会・経済—Human conditions: An anthropological perspective— [Global Society/Economy—Human conditions: An anthropological perspective—]
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	月曜日 (Mon) 7・8時限 (14:20～15:50)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	諏訪 淳一郎 (国際連携本部) Suwa Junichiro (Department of International Education & Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○グローバル化する社会・経済に関する見識を深めること ○グローバル化する社会・経済に関する知識を活用して、海外ビジネスのあり方や多様な働き方を理解すること
授業の概要 course description	By viewing the works of visual anthropology and ethnographic film, plurality of human condition will be explored and discussed. Particular light will be shed onto social change, belief system, art and gift exchange.
授業の内容予定 schedule of the class	Introduction Lectures (6) View ethnographic films and visuals (4) Presentation (4)
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	Preparation for and reflection of presentation.
教材・教科書 text	TBA
参考文献 references	TBA
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	Presentations (4).
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義Lecture followed by viewing audiovisuals and oral presentation.
留意点・予備知識 remarks	講義・映像の視聴・個人発表など、授業のすべてを英語で行います。 個人発表に時間をかけるため、履修制限あります (12名以内)。
オフィスアワー Office hour	水曜日 9・10時限目 (要予約)
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	suwa@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	None.

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本一学習中の言語でのコミュニケーションー 〔Japan—Practice of communication by the languages we are learning—〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	金曜日 (Fri) 5・6時限 (12:40～14:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	小山 宣子 (国際連携本部) OYAMA, Nubuko (Department of International Education & Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○留学生が学習中である言語 (日本語) を用いて、コミュニケーションを取れるようになる。 ○日本人・留学生ともに学習中である言語を用いて合宿に参加する。 ○交流を通して異文化コミュニケーション能力を高める。
授業の概要 course description	1 (学生) 到達目標を達成するために、受講生数には制限があります (約 40 名 (予定)) 留学生: プレースメントテストで日本語が中級以上と判定された学生が参加できます。 日本人学生: 前期に「やさしい日本語で留学生と話そう」を履修していない学生。 「やさしい日本語」で話す意欲のある学生。留学生と同数の予定。 2 (言語) この授業は、合宿以外では「やさしい日本語」で行われます。 3 (教材) 合宿中のアクティビティで、4コマ漫画を描く活動、もしくは寸劇作成があります。 4 (合宿) 北東北3大学合同合宿 (岩木青少年スポーツセンター12月7日、8日) に参加し、岩手大学の秋田大学、日本人学生と留学生と活動します。岩手大学は、教養課程の授業の一環で、秋田大学は環境資源学部の科目です。合計120名程度が参加する予定です。 5 (合宿の活動) 合宿では、グループに分かれ、課題達成型のテーマを与えられ、チームで競います。 6 (費用) 上の合宿に参加することが受講条件となります。参加費 (4回の食事代、宿泊費、暖房費) は5330円 (平成30年4月1日現在) です。大学からは往復ともにバスで移動します。(バス代は徴収されません)
授業の内容予定 schedule of the class	10月: やさしい日本語を用いて話す練習と自己評価のルーブリックに関する説明 (3回) 11月: グループに分かれて合宿のためのゲームを作成し、体育館で進行の模擬練習をする。 (5回) 12月: 合宿 (合宿中に5回の授業相当の活動を行います) と振り返り (2回)
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	大学紹介を作ったり、自分についてお互い説明したりするため、その準備が必要です。
教材・教科書 text	プリント
参考文献 references	必要に応じて紹介します。
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	レポート 50% リフレクションシート 50%
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義とグループ活動
留意点・予備知識 remarks	合宿には、かならず、上履き (体育館で活動できるもの) を持参してください。ない場合、ビニールスリッパで過ごします。体育館で行うゲーム (椅子取りゲームや綱引きのようなもの) もありますので、注意してください。Never forget to bring a pair of sports shoes (for the floor of the gym) to the camp. If you don't have one, you have to use vinyl slippers for 2 days. Some games in the gym will be played as ice break like tug of war or musical chair.

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

オフィスアワー Office hour	後日お知らせします。
Eメールアドレス・HP アドレス E-mail address・HP address	nobuko(アットマーク)hirosaki-u. ac. jp
その他 other	なし

授業科目名 subject 〔英文名〕	青森エクスカージョンーMaking ethnography of local issuesー 〔Excursions in AomoriーMaking ethnography of local issuesー〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	水曜日 (Wed) 7・8時限 (14:20～15:50)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	諏訪 淳一郎 (国際連携本部) Suwa Junichiro (Department of International Education & Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○現地調査のノウハウを身につけること ○現地調査を通して、青森の地域社会や自然について、探求していくことができるようになること
授業の概要 course description	この授業を履修する人には、個別の関心に基づいた民族誌的調査を設計し、それを土台にフィールド調査を行い、最後に文章またはビジュアルによる民族誌的な報告を取りまとめてもらいます。 Student is expected to design and conduct an ethnographic research and then complete an ethnographic report in writing or visual representation.
授業の内容予定 schedule of the class	フィールドワークの方法 Introduction of fieldwork 民族誌データを集めるための方法論 Summary for conducting research with ethnographic data (3) 個別指導 Individual consultation (10) 発表 Presentation
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	毎回の授業や指導の内容をノートにとり、フィールドワークのために覚えておいてください。 Please take note all the instruction and suggestions for a better fieldwork.
教材・教科書 text	なし。 None.
参考文献 references	授業で紹介します。 TBA
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	授業参加及び課題の提出 Participation and ethnography.
授業形式・形態及び授業方 法 class format	演習授業時間にかかわらず個人でフィールドワークをしてもらいます。 Instruction and research activity.
留意点・予備知識 remarks	You can receive instruction and submit ethnography in English upon request. 履修制限あります (10名以内)。
オフィスアワー Office hour	水曜日 9・10時限目 (要予約)
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	suwa@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	None.

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本—津軽近代文化史— 〔Japan—Survey of the modern cultural history of Tsugaru—〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	水曜日 (Wed) 5・6時限 (12:40~14:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	○サワダ ハンナ ジョイ (国際連携本部)、杉山 祐子 (人文社会科学部)、山田 厳子 (人文社会科学部)、関根 達人 (人文社会科学部)、長谷川 成一 (ゲストスピーカー)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○日本の文明・文化に関する見識を深めること ○日本の文明・文化に関する知識を活用して、日本および諸外国の歴史や現状、展望について理解すること
授業の概要 course description	This course is an introduction to the modern cultural history of Tsugaru. It guides students on a historical journey from feudal times to the present. この授業は津軽近代文化史の入門コースです。近代に至るまでの津軽文化の変動を追います。
授業の内容予定 schedule of the class	Session 1: Introduction Sessions 2~5: History (歴史) Sessions 6~11: Folkbeliefs, music and literature (信仰、音楽、文学) Sessions 12~15: Western impact and modernization (ウエスタン・インパクト、近代化) Session 16: Exam
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	Readings will be assigned before lectures and fieldtrips. テキストを読んでからレクチャーを聴き、フィールドへ出かけます。
教材・教科書 text	『An Introduction to Tsugaru Studies in Japanese and English 日本語と英語で読む津軽学入門』 Hirosaki University Press
参考文献 references	N/A
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	Evaluation will be based on class participation and a take-home examination. 評価は授業参加と試験に基づき行なわれます。
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義 Classes will be conducted bilingually, in Japanese and English. 授業は日本語と英語の両方で行なわれます。
留意点・予備知識 remarks	Class capacity: 20, including up to 5 Japanese students. 定員: 20名、うち日本人学生を5名までとする。 日本人学生にはToEIC550の英語能力を要する。登録を希望する学生は1回目の授業で教員にスコアを提示し、許可を得てください。
オフィスアワー Office hour	Tuesday 9・10 By appointment
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	hannah@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	N/A

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本—日本の女性による文学— 〔Japan—Japanese women writers and their literature—〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	木曜日 (Thu) 5・6時限 (12:40~14:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	サワダ ハンナ ジョイ (国際連携本部) Hannah Joy Sawada (Dept. of Int. Education and Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○日本の文明・文化に関する見識を深めること ○日本の文明・文化に関する知識を活用して、日本および諸外国の歴史や現状、展望について理解すること
授業の概要 course description	In this course we will read works by Japanese woman writers that reflect the evolution of gender roles from the Meiji era to the present. We will discuss the works under consideration、examine related resources and watch screen versions in order to gain a
授業の内容予定 schedule of the class	Session 1: Introduction Sessions 2~3: House of the Sleeping Beauties 『眠れる美女』 Sessions 4~6: Sandakan Brothel No.8 『サンダカン八番娼館』 Sessions 7~8: The Waiting Years 『女坂』 Sessions 9~11: The Twilight Years 『恍惚の人』 Sessions 12~14: Woman on the Other Shore 『対岸の彼女』 Session 15: Essay writing
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	Students are required to read and prepare for discussions held in each session. 学生は作品を読み、授業で行なうディスカッションの準備をします。
教材・教科書 text	The books listed above will be lent out. 上記の文学作品は貸し出します。
参考文献 references	N/A
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	Evaluation will be based on class participation and a final essay. 評価は授業参加とレポートに基づき、行なわれます。
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義 Classes will be conducted bilingually, in Japanese and English. 授業は日本語と英語の両方で行ないます。
留意点・予備知識 remarks	Class capacity: 20, including up to 5 Japanese students. 定員: 20名、うち日本人学生を5名までとする。
オフィスアワー Office hour	Tuesday 9・10 By appointment.
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	hannah@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	N/A

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本—日本の消費文化— 〔Japan—Anthropology of Japanese Consumer Culture—〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	火曜日 (Tue) 9・10時限 (16:00~17:30)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	諏訪 淳一郎 (国際連携本部) Suwa Junichiro (Department of International Education & Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○日本の文明・文化に関する見識を深めること ○日本の文明・文化に関する知識を活用して、日本および諸外国の歴史や現状、展望について理解すること
授業の概要 course description	現代日本の消費文化について、変身、消尽、魔術という3つのキーワードから理解します。 This course explores contemporary Japanese consumer culture with the keywords of transformation, consumption and enchantment.
授業の内容予定 schedule of the class	概説 Introduction アニメ『千と千尋の神隠し』について(4) Spirited Away 変身について(3) Transformation 消尽について(3) Consumption 魔術について(3) Enchantment まとめ Conclusion
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	毎回の内容について自分で調べ (予習)、授業内容について理解してください (復習)。
教材・教科書 text	『千と千尋の神隠し』DVD
参考文献 references	授業で紹介します。 TBA
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	レポート Essays
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義は日本語ですが、パワーポイントは英語で作ります。 Lectures are in Japanese but the slides are in English. Essays can be in English (of course).
留意点・予備知識 remarks	None.
オフィスアワー Office hour	水曜日 9・10時限目
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	suwa@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	None.

日本語・日本事情 INTERNATIONAL EXCHANGE COURSES

授業科目名 subject 〔英文名〕	日本—日本文学とアイデンティティーの形成— 〔Japan—Modern Japanese literature and the formation of identity—〕
開講区分	教養教育
単位 credit	2単位 (2 Credits)
学期 semester	後期 (II Semester)
曜日 day 時限 period	火曜日 (Tue) 5・6時限 (12:40~14:10)
担当教員 (所属) lecturer (faculty)	サワダ ハンナ ジョイ (国際連携本部) Hannah Joy Sawada (Dept. of Int. Education and Collaboration)
授業としての具体的到達 目標 goal of the class	○日本の文明・文化に関する見識を深めること ○日本の文明・文化に関する知識を活用して、日本および諸外国の歴史や現状、展望について理解すること
授業の概要 course description	In this course we will examine the lives and works of modern Japanese authors whose writings illuminate the formation of Japanese identity. In addition to discussing assigned texts and examining related resources, we will view screen versions of selected
授業の内容予定 schedule of the class	Session 1: Introduction Sessions 2~4: The Broken Commandment 『破戒』 Sessions 5~6: Foreign Studies 『留学』 Sessions 7~9: No Longer Human 『人間失格』 Sessions 10~11: A Personal Matter 『個人的体験』 Sessions 12~14: Deep River 『深い河』 Session 15: Essay writing
準備学習 (予習・復習) 等 の内容 preparation for class	Students will be required to read literary works and prepare for the discussions which will be held at each session. 学生は作品を読み、毎回行なわれるディスカッションの準備をします。
教材・教科書 text	The literary works listed above will be lent out. 上記の文学作品を貸し出します。
参考文献 references	N/A
成績評価方法及び 採点基準 method of evaluation	Evaluation will be based on class participation and a final essay. 評価和授業参加とレポートに基づいて行なわれます。
授業形式・形態及び授業方 法 class format	講義 Classes will be held bilingually, in Japanese and English. 授業は日本語と英語の両方で行なわれます。
留意点・予備知識 remarks	Class capacity: 20, including up to 5 Japanese students. 定員: 20名、うち日本人学生を5名までとする。 日本人学生はToeic550の英語力を要する。登録を希望する学生は1回目の授業で教員にスコアを提示し、許可を得てください。
オフィスアワー Office hour	Tuesday 9・10 By appointment.
Eメールアドレス・HPアド レス E-mail address・HP address	hannah@hirosaki-u.ac.jp
その他 other	N/A